

# 東日本大震災からの復興支援

## 石巻信用金庫 災害復興方針

- 1.地域、お客様の復興支援に全力を尽くす
- 2.石巻信用金庫の復興に全力を尽くし健全経営を目指す
- 3.地域経済の発展を目指し地域貢献活動に全力で取り組む

## 信金業界役職員からの募金を寄贈

社団法人 全国信用金庫協会では、東日本大震災に被災された地域の一日も早い復旧・復興を願い、全国の信用金庫業界の役職員約12万人に呼びかけ「東日本大震災2千円募金」を実施し、3億7,340万円の募金が寄せられました。この募金は、被災地域の地方公共団体に寄贈されることとなり、石巻市5,000万円、東松島市1,000万円、女川町1,000万円を復興資金として寄付いたしました。



## 太陽熱温水器・シャワーブースの設置

平成23年7月26日、石巻信用金庫と岩手県の環境エネルギー普及(株)で避難所の向陽コミュニティセンターに太陽熱温水器4台、シャワーブース3台を設置しました。日中は避難所の子供達が利用、また仕事から帰ってすぐにシャワーが使えると皆さんに大変喜ばれています。



## 専修大学神田校舎にて、石巻の「食と観光」をPR



平成23年11月15日(火)、「仙台・宮城「食と観光」首都圏キャラバン」の一環として「石巻観光フォーラム@専修大学」が専修大学神田校舎にて開催され、震災時のパネル展示や震災復興企業のPRを行いました。

## 鹿妻・子鹿クラブスポーツ少年団が『がんばろう東北の子供たち夢の野球アカデミーin東京ドーム』に参加

平成23年10月2日(日)、城南信用金庫(東京都品川区)主催による「宮古・気仙沼・石巻少年野球チーム」の親善試合に鹿妻・子鹿クラブスポーツ少年団が出演しました。試合後は、ジャイアンツアカデミーによる野球教室に参加し、巨人軍OBに指導をうける等、楽しく思い出となる一日を過ごしました。



## 城南信用金庫移動図書館車へ本を提供



城南信用金庫(東京都品川区)では、東日本大震災以後、石巻地域で炊き出し瓦礫撤去等の復興支援活動に取り組みをしてきました。文化支援として移動図書館車2台が仮設住宅等を巡回することになり、金庫役員より1,340冊の本、雑誌、コミックなどを提供しました。

## 被災地の子供たちを仙台に招待し「金融教育と見学会」を実施

平成23年12月20日(火)、東松島市立浜市小学校6年生に、金融知識の習得と「お金のお大切さ」を知ってもらうことを目的として、日本銀行仙台支店見学し、信金中央金庫東北支店で英語教室・しんきんマネースクールを実施しました。



## 石巻市内の幼稚園に「トミカ」をプレゼント



(株)しんきんカードが、月刊誌「はれ予報」2011年6月号の表紙撮影に使用した(株)タカラトミーの「トミカ」1,000台を、被災地の子供たちに喜んでもらうよう石巻信用金庫に提供いただき、平成23年11月7日、石巻市内の各幼稚園にプレゼントしました。



## ISプロジェクト(石巻専修大学との連携事業)

当金庫と石巻専修大学は、地元企業・石巻専修大学・石巻信用金庫の「産」「学」「金」それぞれが保有する知識・技術・情報・ノウハウ等を用いて相互に協力し、連携して地域経済の活性化と地域社会の発展に貢献することを目的に、平成19年3月に連携協力協定「ISプロジェクト」を締結しました。

### 石巻信用金庫IS奨学金贈呈と研究発表会

「研究が地域復興につながることに期待して」第17回奨学金贈呈と研究発表会を石巻専修大学森口記念館にて開催。理工学部 鈴木英勝准教授が「アカザラガイ養殖の試みー地域に埋もれている食材をアピールしよう」をテーマに講演、研究員4名が研究発表しました。



### 「太陽光発電システム導入に関する勉強会」開催



平成23年10月28日(金)、石巻専修大学において、近年導入が進んでいる「太陽光発電システムに関する勉強会」を開催しました。太陽光発電の原理と災害時の役割などの講演や、エネルギー効率を高めるため、自然の力でエネルギーの自給化を目指すシステムの説明を聞き、大学敷地内に設置してある太陽光発電システムを見学しました。

### 石巻地域観光復興シンポジウム「復興と観光」を開催

平成24年1月24日(火)、石巻グランドホテルで石巻地域観光復興シンポジウムを開催し、阪神・淡路大震災を経験したホテル経営者の立石裕明氏の講演や観光業再生についてのパネルディスカッションを行いました。



## 平成23年度 石巻しんきん経営塾

平成19年3月に次世代経営者の自主的かつ自由な交流を通じ、経営や技術開発等の情報・意見交換を目的に開講した「石巻しんきん経営塾」は、ビジネスフェア等の意欲的な活動を行っております。

3月11日の東日本大震災により活動が中断していた経営塾ですが、平成23年9月14日、第1回情報交換会を開催し、被害状況や震災後の事業等を全員で発表しました。「震災中に経営塾生同士の支援や絆が発揮された」との報告もあり、地域の復興を誓いました。12月7日には、第2回情報交換会を開催し、石巻市復興対策室理事兼室長の星雅俊氏より「石巻市震災復興基本計画」について説明いただきました。



## しんきん トピックス

### 発起人3人と共に「おひさまコーポレーション」を設立



平成23年9月29日、省エネルギーと自然エネルギーの導入、普及にむけて総合的なサービスを提供すべく、石巻信用金庫、青木八州氏(石巻ガス(株)社長)、齋藤祐司氏(株)齋武商店社長)、山口勝洋氏(サステナジー(株)社長)が発起人となり「おひさまコーポレーション」を設立しました。

### 東日本大震災からの教訓発表

平成24年3月10日、石巻信用金庫の全職員を対象に「東日本大震災からの教訓発表～今、伝えておきたいこと～」を開催。犠牲となられた方々への追悼と、今後の防災確認を行いました。



### 信用金庫の日(6月15日)全店清掃活動

毎年「信用金庫の日」に全役職員で一斉清掃活動を行っており、各営業店は店周、本店・本部は石巻市民憲章碑、石ノ森キャラクターモニュメントの清掃活動をしました。

